母子健康センターの在り方(その1)

(地域における母子保健事業の医療 に及ぼす効果について)

管 原 恒 有 畠 山 富 而 佐 藤 友 義

はじめに

本県の母子健康センターは農山村における無介助分娩の解消を図ると共に乳児死亡減少対策として昭和27年に公立助産所が設置されたのに始まる。

その後昭和30年までに7ヶ所の公立助産所が設置されたが、昭和33年から母子健康センターが国において制度化されたので、以後これに切換え現在31市町村に設置されている。このうち市に設置されている1ヶ所は市町村合併以前に設置されていたもので特殊な例である。本県の市を除く町村数は49であるが、そのうち30町村に母子健康センターが設置されており数において61%、町村人口において64%を占めている。

母子健康センターの在り方についての研究を岩手県下の二、三の母子健康センターについてれて、 の担当で行なってきたが、個々の母子健康センターの調査では、母子保健指導が医療に及ぼす影響を明らかにすることは困難である。この点に保保を明らかにすることは困難である。この点に保保の乳児を対象に医療費10割給付を実施し、で、の乳児を対象に医療費10割給付を実施しまず、 ともに被用者保険の本人を除く全妊産婦を引きるともに被用者保険の本人を除く全妊産婦を対象に医療費10割給付を実施しているので、一個子保健指導事業とくに母子を、 の医療費を解析し母子保健指導事業とくに母子を影響を与えているかについて検討を行なった。

1. 岩手県における母子保健指導事業

昭和50年における県下58市町村の乳児保健 指導の実施状況は第1表のとおりで対出生数比率 は1.2となっている。また同年における妊婦保健指 導の実施状況は第2表のとおりで,対出生数比 0.8 乳児妊婦共に市町村間にかなりの差が見られる。

2. 乳児妊産婦医療費助成事業

既に述べたとおり岩手県においては国民健康保険の乳児を対象に医療費 10割給付を実施してきたところであるが、昭和48年10月から国民健康保険、被用者保険を問わず全乳児に対し、また被用者保険本人を除く妊産婦に対し医療費 10割給付を実施した。

昭和50年度における乳児妊産婦医療費10割給付の実施状況は第3表,第4表のとおりである。受診率,1件当り診療日数,対象者1人当り医療費について観察すると,そのいずれについても市が高く町村は低い。また国民健康保険,被用者保険の比較において後者がいづれも高くなっている。

3. 母子健康センターの活動状況

母子健康センターの市町村別設置状況は第5表のとおりであり、入所分娩の取扱数は県下出生児数の約11%を占める。また保健指導の延数は県下市町村の実施した数に匹敵する。

岩手県の母子健康センター 31ヶ所のうち利用者の減少により助産部門を廃止したところが5ヶ所ある。助産と保健指導両者を実施している26ヶ所の運営状況は次のとおりである。

昭和50年度

収	入		1億1700万円
支	出		2億7900万円
差	引	Δ	1億6200万円
交付ね ケ所 1		万円)	2800 ^{万円}

設置者負担 1^億3400^{万円}

設置市町村は母子健康センター1ヶ所あたり約500万円を負担することとなる。

また助産部門を廃止した5ヶ所の母子健康センターの昭和50年度運営費は1ヶ所平均約200万円で特別交付税を考慮に入れるならば市町村の特出し額は比較的少ないと考えられる。

4. 母子保健指導と医療費の関係

母子保健指導と医療費の関係をみるため、これに深いかかわりのあると見られる諸指標について相関係数を求めたのが、第6表である。その結果母子健康センターと設置・未設置により医療費を左右する著明な因子は見当らなかった。未設置市町村において対象1人当り医療費と市町村財政力指数および国保加入率の間に高い相関が見られるが、これは市が入っているためと考えられ、今後なお検討を要する。

次に町村の乳児妊産婦医療 10割給付について 母子健康センターの設置未設置に区分して比較し たところ両者の間に著明な差が認められた。第7 表は乳児医療についての比較であるが,母子健康 センター設置町村は受信率は高いが1件当り診療 日数は短い。対象者1人当りの医療費は母子健康 センターの設置町村は低く,特に国民健康保険の 乳児に著明である。また診療1件当り医療費は設 置町村が国民健康保険,被用者保険何れについて も著明に低い。1件当りの給付額は何れについて も差は殆んどない。 第8表は妊産婦医療についての比較であるが, 受診率,対象1人当り医療費,診療1件当り医療 費および診療1件当り給付額は総て設置町村が著 明に低い。また国民健康保険,被用者保険の間に も著明な差が認められ前者が低い。

次に母健健康センターの設置町村と未設置町村 の間に自治体財政,或いは人口規模の上からみて 差があるかどうかを検討したのが,第9表,第1 図であるが両者の間には差は殆んど認められない。

おわりに

以上岩手県における乳児・妊産婦医療10割給付の実績を解析し母子健康センター設置町村の対象者1人当り医療費ならびに診療1件当り医療費が明らかに低いことが判明した。若し母子健康センター設置町村の1件当り医療費が未設置町村の200万円の1件当り医療において約2,700万円,妊産婦医療において2,500万円合計で約5,200万円の医療でいて2,500万円合計で約5,200万円の医療で対して2,500万円合計で約5,200万円の医療で対して2,500万円合計で約5,200万円の医療で対して2,500万円合計で約5,200万円の医療に関しては実施後日が浅く且つ医師、医療機関の分布をはじめ関連する因子が多いので今後なお経過を観察する必要があろう。

第1表 乳児保健指導実施件数(市町村)

	市	町	村	合計
(1)出 生 数	12,835	6,955	2,330	21,120
(2)初回・実人員	1 2,0 4 9	9,5 4 7	2,9 4 2	24,538
(3)指導延人員	24,964	30,332	9,449	6 4,7 4 5
(2) ÷ (1)	1.0	1.4	1, 3	1.2
(3) ÷ (2)	2.1	3.2	3.2	2.6

第2表 妊婦保健指導実施件数(市町村)

	市	町	村	合計
(1)出 生 数	1 2,8 3 5	6,955	2,330	21,120
(2)初回·実人員	8,616	6,327	1,848	16,791
(3)指導延人員	1 2,3 7 7	18,717	5,942	37036
(2) ÷ (1)	0.7	0.9	0.8	0.8
(3) ÷ (2)	1.4	3.0	32	2.2

第3表 乳児医療費 1 0 團 給付(市町村関)

	ŧ	86,707	220,00	88,067	59,851
ŧ	旅麻	155,888	47,748	9,914 11,400 21,814 29,404 86,782 05,186 55,888 07,874 123,712 14,070 18,397 88,067	88888888
3 2	田	70,884	52,829	14,670	187,828
*	=	832, 599	866,168	123,712	1,322,479
総を発	被歌	570,969	178,521	67,874	811,364
繼	歌	861,680	198,847	55, 838	311, 113
25	*=	455 , 869	196,817	66,186	718,122
等 集 高 日 续	被你	816,411	94,600	86,782	446,748
4	銀	189,958	102,017	29,404	271,879
粒	ŧ	130,179	944 49	18,18	884,988
珍贵品年数	黄色	95,447	80,576	11,400	137,423
<u> </u>	出	## 48,788	33,869	9,914	87,515
粒	ĮĮ.	18,186	6,918	178'8	074 88
表	被	8,991	3,102	1,165	18,258
₹	田	4,195	8,811	1,178	9,182
- Y	(50.10. 1)	18 . 778,876 4,195 8,991 18,186 43,788 92,447 189,179 189,058 115,418 185,058 815,417 189,175 185,888 826,050 185,888 185,059	750.000 847.74. 865,83 801,808 122,217 745,800 196,600 100,004 710,801 86,600 819,00 201,8 118,8 118,8 310,00,007	148,675 1,178 1,165 8,841	68 1,885,566 9,182 18,258 22,440 87,515 187,422 224,988 271,879 446,748 718,128 511,115 811,804 1,822,478 187,828 222,028859,551
***	1	18.	· ₹ 8	18	83 E
		iL	; le	#	±

	₽K	30	₩	#	1.件当り参療日数	f E1 8%	粉 农	対象者1人当り医療費	医療養	华	琴袋 1 年出り 医袋敷	業業	**	物鉄1年出り祐仁館	4
	田田	被除	福	爾森	被卒	#	題	撤棄	盂	田本	粮寒	梽	⊞	搬	#
柜	1048	1062	9901	8.8	8. ER 8.	8.8	H E 298.29	H 68,505	H 68,148	E. 988	5,982	5,982	1,620	月 1,688	1,629
E E	688	986	988	8.0	8.1	8.1	50,818	50,818 55,616	52,968	i i	5,718 5,642	5,682	1,345	1,562	1,558
*	848	978	910	8.0	8.2	8.1	47,481	58,261	52,846	5,682	5,054	5,804	1,480	1,614	1,551
ŧ	856	1037	1002	3.1	8.3	83 23	55,685	61,198	58,934	5,840	5,840 5,904	5,879	1,575	1,616	1,600

第4表 妊産婦医療費 1 0 割給付(市町村別)

癥	右	fR fR 75,309 120,332	58,990	9,082 17,100	191,412
#	被容	fβ 75,309	20+, 42	9,082	106,793
4	田	fP;	31,588	8,018	84,619
•	壶	fF]	199,254	62,900	723,785
RRI #¥	被條	FR 294,895	82,221	87,752	409,867
32	围	76,502 121,068 180,686 294,895 401,581	6,155 15,715 81,953 20,863 52,814 117,038 82,221 190,254 31,588	4,453 7,870 7,818 15,194 80,148 87,762 62,900	28, P72 S8, P63 N4, 390 104, 888 189, 078 318, 868 409, 867 728, 785 84, 610 106, 763 181, 412
数	掃	B 121,068	52,810	15, 194	184,078
を 選	被除	H 16,502	20,863	7,318	104,683
24	画	B 44,561	31,953	7,876	84,390
\$	÷=	21,671 88,795	15,715	+, + 53	59,963
条 延 件	***	# 21,671	1	2,146	26,92
縕	選	18,184	9,560	2,307	23,991
极	丰	5,446	1,088 2,809	488	24,898,4
無	寂寒	3,427		433	888.4
灰	既	8,019	1,77,1	264	4,354
出生数		12,835	6,955	2,830	22,120
	2 3	8 -	8 3		8 22
		Le	F2	本	赤

_		-			
86.14.100	#	B,560	3,436	8,840	3,547
診療!件当り給付額	被保	B, €75	8,640 3,436	4,232	3,563
黎	图	8,718	3,804	3,476	3,527
數	‡ 0	H 18,659	12,679	14,125	18,412
診験1件当り医療費	缺	H 18,607	13,358	17,598	13,675
粉漿 1	⊞ #	18,748 18,607 18,559	70,884 12,242 13,358 12,679	63,089 18,068 17,598 14,125	78,225 13,083 13,675 13,412
医療費	右	H 84,756	70,984	68,089	78,825
対象者1人当り医療費	被祭	F) 86,050	79,211	87,187	72,087 83,680
を存	⊞	82,589	8.4 66,088	3.4 58,454 87,187	72,087
## E	徳	8.8 E	8.4	3.4	3.5
1 作当り診療日数	被麻	3.5 E	\$ 6	3.4	3.5
1.4	選	. s gr	8.	3.4	82 82
NI	囊	62.1	55.9	44.7	583
和	被除	93%	263	96+	612
dix.	囲	000	8	60+	56.1
		æ	Ţ.	1 27	右

第5表 母子健康センターの現状

	自治	人口	母子便	連康センター
	治体数	(50.10.1)	設置	人口
市	1 3	778,276 ^人	1	3 0,0 5 0人
町	31	463,615	22	327,137
村	18	1 4 3,6 7 5	8	5 8,81 6
計	62	1,385,566	31	4 1 6,0 0 3

(昭和50年度)

入所分娩	妊産婦債	呆健 指導	乳幼児伊	R健指導
総数	個別(延)	集団(延)	個別(延)	集団(延)
2,4 0 8	1 3,9 0 9	1 4,7 0 1	1 3,8 2 9	21,765

第0事 市町村財政力指数と母子健康センター設置状況

岩手県 昭和50年

母子		r	ħ)	4	4	合	· at
#子健康センター	母子	健康	センター	母子健康	センター	母子健康	センター	母子健康	センター
財政力指数	Ð	胜	未設置	A A	未設置	設置	未設置	設置	未設置
~ 0.09						1	2	- 1°	2
0 . 1 0 ~				4	2	5	4	9	6
0 - 1 5 ~			2	10	2	1	1	1 1	5
0 20~	1		2	5 -	4		1	6	7
0 25~ .	٠			1	1	1		2	1
療平均 0 2 9							L	<u>-</u>	
0.30~				2]		ı	2	1
0 . 8 5 ~			8			i i			3
0.40~			3				ı'		4
0 . 4 5~									
0.50~			2						2
				ļ <u>.</u>		,			
									_
	1		1 2	2 2	9	8	10	81	8 1
		1	3] ³	i	,	8		8

第6表 乳児医療と関係指標の相関関係

全市町村(6 2 , 5 8)

岩手県 昭和504

	4.6~5.0 平均乳児死亡率	市町村 財政力指数	国保加入率	乳児10割給付 受 杉 率	対象	診療 1 件当 医 療 費	乳児検診 受 診 率
4 8 ~ 5 0 平均乳児死亡率		0.205	** 0.445	.0.182	* ··0 . 2 9 I	-0.288	0 - 195
市町村財政力指数			** -0.825	** 0.492	** 0.403	0.139	0,227
国 保 加 入 率				** 0.478	-0.384	-0.087	0,189
乳児 1 0 割給 付 受 診 率					** 0.849	0.068	-0.162
対象1人当医療費						** 0.791	-0.228
診 療 1 件 当 医 療 費					,		-0.157
乳 児 検 診 受 診 率							

母子健康センター設置市町村(31、29)

	4 6 ~ 5 0 平均乳児死亡率	市町村 財政力指数	国保 加人 峯	乳児1 0割給付 受 診 率		診療 1 件 当 医療費	乳児検診 受診案
4 6 ~ 5 0 平均乳児死亡率		-0.196	0 - 402	-0.215	-0.379	-0.403	0.179
市町村財政力指数			-0.705	0.259	0.150	0.019	0.127
国 保 加 入 事				-0.307	-0.122	-0.003	-0.092
乳児 1 0 割給付 受 診 率					** 0.513	0.019	-0.009
対象1人当医療費						** 0.854	-0.222
診療1件当 医療費							-0.265
乳 児 検 <i>絵</i> 受 診 率		-					

未設置市町村(31,29)

	46~50 平均乳児死亡率	市町村 財政力指数	国保加人率	乳児1 0割給付 受 診 率	対象1人当医療費		乳児検診 受 診 率
4 6 ~ 5 0 平均乳児死亡率		-0.302	* 0-450	-0.099	-0.139	-0.008	0.110
市町村財政力指数			** 0.886	** 0.578	** 0.592	0.282	-0.316
国保加入率				-0.529	-0.553	-0.272	0.216
乳児 1 0 割給付 受 診 率					0.777	0.180	0.284
対象1人当医療 費						0.718	-0.216
診療1件当 医療費	1						-0.082
乳 児 検 診 受 診 客							

第7表 乳児医療費 1 0 割給付 (町村合計)

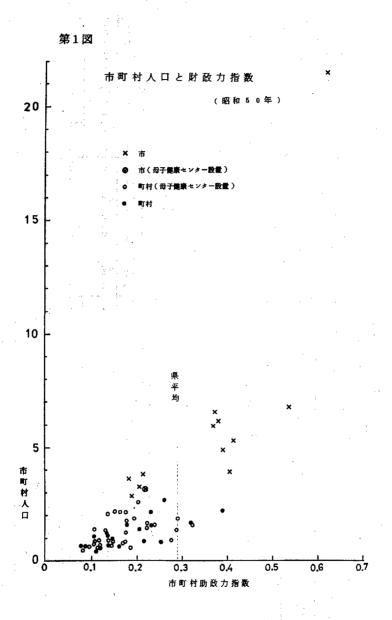
5	毒	82,290	50,854	188 , 144
枡	發 倦	## 86,345	29,800	66,145
架	国保	FB 45,945	21,054	66,999
*	#	fН 300,408	189,473	489,881
総 医 僚	被保	132,551	107,844	240,395
3 #	計 国保 被保	167,857	81,629	249,486
XX		H 161,684	101,069	262,753
診療師日数	報 保	71,340	59,983	181,332
綸	計圖保	90,3 H	41,077	131,423
		54,613	31,146	85,759
愁療延件數	被卷	24,193	17,784	41,976
	围條	30,421	13,362	43,783
20 秦 春 数	福	5,811	3,444	992,6
級	被係	2,367	1,900	4,267
灰	展	3,444	1,544	4,988
口~	(50 10 1) 国保被保計	385,058 8,444 2,307 5,811 30,421 24,102 54,613 90,344 71,340 101,684 167,857 132,551 300,408 45,945 86,845 82,290	221,337 1,544 1,940 3,444 13,362 17,784 31,146 41,077 59,902 101,069 81,628 107,844 180,478 21,054 20,800 50,854	607,290 4,988 4,207 9,255 48,788 41,976 85,759 131,421 131,332 262,758 840,486 240,385 489,881 60,889 60,145 138,144
44	1	3 0	œ.	9
		位子健康センター設備の関われ	お子館機センダナ米・数・額・町・村	布

	吳	44	M	- 本	1 件当り診療日数	极	校子	対象者1人当り医療費	医療費	総	診療 1 件当り医療費	医療費	診療 1	診療1件当り給付額	4
	图象	被杂	#	斑	被杂	#=	国	被乘	疝	图	被保	늚	国保	被保	¥
母子健康センター教 歯 町 村	888	1022	940	8 O.8	e	3 0 E	H 48,739	FH 26,000	H H H H H S 1,696 5,518 5,479 5,501 1,510	5,518	B, 479	5,501	1,510	н, 502 1, 507	1,507
母子を表表とグーネを登画の対	802	986	5 06	3.1	3.4	3.8	52,868	56,760	3.2 52,868 56,760 55,015 6,109 6,064 6,088 1,575 1,676 1,688	6,109	6,064	6,088	1,575	1,676	1,688
轟	878	\$84	927	3.0	3.0 3.1		50,017	56,838	8.1 50,017 56,838 52,931 5,698 5,727 5,712 1,530 1,576 1,558	5,698	5,727	5,712	1,530	1,576	1,558

第8表 妊産婦医療費10割給付(町村合計)

		田田	农	柳桜	数	4	診療延件数	数	総	物套用口物	*	32	級無	•	架	ŧ	
	年 村	(昭和50年)	田	旅	#	图象	撤棄	±=	斑	被称	쵿	歌	被除	丰	田余	被称	和
印子高乗 センター数 唐 四 土	3.0	7 2,840	1,664	801	2,465	8,099	4.5 00	12,599	87,151	15,164	B 42,315	FH 95,356	[∤] Н 58,185	2,465 8,089 4,500 12,589 27,151 15,164 42,315 96,860 58,185 138,541 25,816 15,785 41,001	4F3	ff 15,785	ቶ∄ 41,60 1
母子健康センター・未設師の村	1.9	198,445	671	670	1,841	3,768	3,801	7,569	12,878	18,017	25,695	51,825	56,788	070 1.341 8.768 8.801 7.569 12.678 18.017 25.685 51.825 56.788 108.618 18.780 15.689 29.489	18,790	15,699	687 '63
å a	3	4 6 9,285	i	1,471	8,806	11,867	8,301	80,168	39,829	28,181	68,010	147,181	114,978	8,385 1,471 8,806 11,867 8,301 20,168 39,829 28,181 68,010 147,181 114,073 262,154 39,506 31,484 71,000	39, 606	31,484	71,090

	ak	44	₩.	4	1 年辿り影像日数	*	養衣	対数1人当り配換機	(A)	新益	移鉄 3 件当り配表表	**	整 4	警告1 年当り 衛付機	奉
	田衆	橡部	#	破余	被称	*=	歌	椒麻	丰	图称	歳	ŧ	墨	粮	±
申上倉乗れアゲー数 画 町 本	487	562	511	.е ш*	 	 	E 87,805	72,640	8.4 8.4 57,805 72,640 62,288 11,774 12,980 12,187 8,188 '8,508 5,808 8,808	H 111,174	12,980	H 12,187	8,188	8, 50 B	80°.
母子健康センター米 阪 信 町 村	562	567	564	4,8	**	3.4	77,235	84,758	8.4 8.4 3.4 77,285 84,758 80,504 18,754 14,940 14,850 8,859 4,180 8,896	18,754	14,940	14,850	8,659	4,180	8,896
#	508	564	580	**	8 . 4	•	68,088	78,160	8.4 8.4 8.4 68,033 78,160 68,879 12,403 13,850 12,999 8,337 8,798 8,525	12,408	18,850	18,999	8,837	8,798	8,525





検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

はじめに

本県の母子健康センターは農山村における無介助分娩の解消を図ると共に乳児 死亡減少対策として昭和27年に公立助産所が設置されたのに始まる。

その後昭和30年までに7ケ所の公立助産所が設置されたが,昭和33年から母子 健康センターが国において制度化されたので、以後これに切換え現在31市町村 に設置されている。このうち市に設置されている 1 ケ所は市町村合併以前に設 置されていたもので特殊な例である。本県の市を除く町村数は49であるが、そ のうち30町村に母子健康センターが設置されており数において61%,町村人口 において 64%を占めている。